

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【公開番号】特開2019-37433(P2019-37433A)

【公開日】平成31年3月14日(2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-010

【出願番号】特願2017-160936(P2017-160936)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月4日(2019.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技枠に動作可能に設けられ、発光手段を備える可動体と、

前記可動体の動作を制御する制御手段と、

前記可動体の動作を報知する報知演出を実行する報知演出手段と、を備え、

前記制御手段は、前記報知演出に関連して前記可動体を動作させる第1パターンと、前記報知演出に関連せずに前記可動体を動作させる第2パターンとにより前記可動体の動作を制御し、

前記第1パターンまたは前記第2パターンのいずれで前記可動体が動作されるかにより前記有利状態に制御される期待度が異なる、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 遊技者にとって有利な有利状態(大当たり遊技状態等)に制御可能な遊技機(パソコン遊技機1等)であって、

遊技枠に動作可能に設けられ、発光手段(第1上部L E D 2 9 A, 第2上部L E D 2 9 B)を備える可動体(第1上部役物29L, 第2上部役物29R等)と、

前記可動体の動作を制御する制御手段と(演出制御用マイクロコンピュータ100等)、

前記可動体の動作を報知する報知演出(図14に示す報知演出等)を実行する報知演出手段(演出表示装置9等)と、を備え、

前記制御手段は、前記報知演出に関連して前記可動体を動作させる第1パターン(動作+報知の第1パターン等)と、前記報知演出に関連せずに前記可動体を動作させる第2パターン(動作のみの第2パターン等)とにより前記可動体の動作を制御し、

前記第1パターンまたは前記第2パターンのいずれで前記可動体が動作されるかにより

前記有利状態に制御される期待度が異なる（図15に示すように、通常遊技中においては、第1パターンが実行されたときの方が第2パターンが実行されたときよりも大当たり期待度が高い等）。